

## 算数の読みプリント <整数の計算>

- (1) たして10になる数の組み合わせは、5つあります。1と9、2と8、3と7、4と6、5と5です。
- (2) たし算の「くり上がり」や引き算の「くり下がり」は、計算ミスしやすいので注意します。
- (3) たし算の答えを和(わ)といいます。それに対して、引き算の答えを差(さ)といいます。
- (4) かけ算の答えを積(せき)といいます。それに対して、割り算の答えを商(しょう)といいます。
- (5) 割り算には「割る数」と「割られる数」があります。たとえば  $6 \div 3$  の場合、割る数は3です。
- (6) 割り算のあまりは、割る数より小さくなります。あまりが割る数より大きい時は、まちがいです。
- (7) どんな数でも、0をかけると答えは必ず0になります。たとえば  $3 \times 0 = 0$  です。
- (8) 0をどんな数で割っても、答えは必ず0になります。たとえば  $0 \div 5 = 0$  です。
- (9) どんな数も、0で割ることはできません。ちょっと不思議な、算数のルールです。
- (10) 0がたくさんある数の計算は、先に0以外の数でかけ算して、後から0をつけたします。
- (11) たし算とかけ算は、前の数字と後ろの数字を入れかえても答えは同じになります。
- (12)  $\times$ と $\div$ は、 $+$ と $-$ より先に計算します。( )のある式は、( )の中から先に計算します。
- (13) たし算、引き算、かけ算の筆算は、小さい位(右側)から順番に計算していきます。
- (14) それに対して、割り算の筆算は、大きい位(左側)から順番に計算していきます。

【レベル1】 まずは、一人で読んでみます。読み方が分からなければ、教えてもらいます。

【レベル2】 ゆっくり・はつきり・ていねいに読んで、聞いている人に「まね」をしてもらいます。

【レベル3】 下線がひいてある所を強調して読んで、聞いている人にメモを取ってもらいます。

【レベル4】 聞いている人に問題を出します。分からない時は、ヒントの文を読んであげましょう。

- たして10になる数の組み合わせを、5つ言ってください。→ ヒント(1)
- たし算と引き算の答えを、何といいますか？ それぞれ教えてください。→ ヒント(3)
- かけ算と割り算の答えを、何といいますか？ それぞれ教えてください。→ ヒント(4)
- 割る数が何か教えてください。  $8 \div 2$  の、割る数は？ → ヒント(5)
- 計算してください。  $0 \times 5$  の答えは？ → ヒント(7)
- 計算してください。  $0 \div 3$  の答えは？ → ヒント(8)

【レベル5】 レベル1～レベル4を、時間を測ってやってみます。

## 算数の読みプリント <小数の計算>

- (1) 整数とは「きりが良い数」のことです。0、1、2、3、…と続いていきます。0も整数です。
- (2) 小数とは「整数と整数の間にある数」を表す数です。たとえば 1.5 は1と2の間の数です。
- (3) 小数点の右側にあるのは1より小さい数です。たとえば 5.2 なら、0.2 は1より小さい数。
  
- (4) 0.1 は、1を10等分した1つ分です。0.01 は、1を100等分した1つ分です。
- (5) 0.1 は、分数でいうと10分の1です。0.01 は 100分の1 のことです。 ※  $\frac{1}{10}$   $\frac{1}{100}$  でも OK
- (6) 0.1 を10こ集めると1になります。つまり  $0.1 \times 10 = 1$  です。
- (7) 0.01 を100こ集めると1になります。つまり  $0.01 \times 100 = 1$  です。
  
- (8) 2.34 という数を考えます。2.34 は、1を2こ、0.1を3こ、0.01を4こ合わせた数です。
- (9) 1.05 という数を考えます。1.05 は、0.01を105こ集めた数です。
- (10) たし算・ひき算の筆算は、先にたし算・ひき算をした後、最後に小数点をおろします。
- (11) たし算・ひき算の筆算で、小数点の右側の長さが違う時は、後ろに0をつけたします。
  
- (12) 小数のかけ算の筆算について。整数と同じように右側をそろえて筆算します。
- (13) 小数点より右側の桁数(けたすう)を数えて、答えの小数点を書きます。
- (14)  $0.2 \times 0.3 = 0.06$  です。 $2 \times 3 = 6$  と計算してから、小数点を左に2つ動かします。
  
- (15) かけ算の計算では、片方を10倍・100倍したら、もう片方を10分の1・100分の1します。
- (16) たとえば  $0.4 \times 200$  は、 $4 \times 20$  と同じ答えです。0.4を10倍、200を10分の1しています。
- (17) 割り算の計算では割る数と割られる数の両方で同じ方向に同じ数だけ小数点を動かさせます。
- (18) たとえば
  
- (19) 割り算の筆算について。割る数が整数の時は、小数点は動かしません。
- (20) 割る数が小数の時は、小数点を動かして割る数を整数にします。あまりの小数点には注意。
- (21) 「割り切れるまで」割り算をする時は、後ろに0をつけながら割り切れるまで筆算を続けます。

### 【問題】

- あなたが知っている整数を、何でも良いので3つ言ってください。 → ヒント(1)
- 4.7 は、整数の何と何の間にある数ですか? → ヒント(2)
- 0.1 は、1を何等分した数ですか? → ヒント(4)
- 0.01 は、分数で言うと何ですか? → ヒント(5)
- 計算してください。0.01×100 の答えは? → ヒント(7)
-